



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月5日

上場会社名 グンゼ株式会社

上場取引所

東

コード番号 3002

URL <https://www.gunze.co.jp/>

代表者（役職名）代表取締役社長

（氏名）佐口 敏康

問合せ先責任者（役職名）執行役員

（氏名）中嶋 順子 TEL 06-6348-1314

コーポレートコミュニケーション部長

半期報告書提出予定日 2025年11月13日

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無

：有

決算説明会開催の有無

：有（機関投資家・証券アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する中間純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期中間期	65,270	△3.1	3,186	△10.7	3,205	△12.6	△658	—
2025年3月期中間期	67,329	3.3	3,566	10.4	3,667	11.8	2,956	11.3

（注）包括利益 2026年3月期中間期 △1,758百万円（—％） 2025年3月期中間期 4,753百万円（△7.6％）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	△20.27	—
2025年3月期中間期	88.62	88.42

（注）1. 2025年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり中間純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり中間純利益」を算定しております。

2. 当中間連結会計期間の「潜在株式調整後1株当たり中間純利益」については、潜在株式は存在するものの1株当たり中間純損失であるため記載しておりません。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2026年3月期中間期	157,440	112,648	70.4	3,410.34
2025年3月期	159,677	120,982	74.6	3,667.20

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 110,816百万円 2025年3月期 119,074百万円

（注）2025年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	—	—	390.00	390.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	—	—	216.00	216.00

（注）1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 2025年3月期 期末配当金の内訳 普通配当 289円00銭 特別配当 101円00銭

2026年3月期（予想）期末配当金の内訳 普通配当 147円00銭 特別配当 69円00銭

3. 2025年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。

2025年3月期については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	140,000	2.1	8,500	7.3	8,300	1.5	2,800	△55.4	86.19

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

- （1）当中間期における連結範囲の重要な変更： 有
新規 一社、除外 2社（社名）津山グンゼ株式会社、Gunze Electronics USA Corp.
- （2）中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有
- （3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
 - ② ①以外の会計方針の変更： 有
 - ③ 会計上の見積りの変更： 無
 - ④ 修正再表示： 無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期中間期	34,587,032株	2025年3月期	34,587,032株
② 期末自己株式数	2026年3月期中間期	2,092,651株	2025年3月期	2,116,804株
③ 期中平均株式数（中間期）	2026年3月期中間期	32,477,648株	2025年3月期中間期	33,367,012株

（注）2025年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 当中間決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 中間連結貸借対照表	5
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	7
中間連結損益計算書	7
中間連結包括利益計算書	8
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	11
(会計方針の変更)	11
(会計上の見積りの変更・修正再表示)	11
(セグメント情報等)	12
(重要な後発事象)	12
3. 中間決算補足説明資料	13

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(当中間期の経営成績)

当中間連結会計期間(2025年4月1日～2025年9月30日)における日本経済は、賃上げによる所得環境に一定の改善がみられるものの、実質賃金はマイナスを継続しており、消費者の節約志向、買い控えにより個人消費は伸び悩んでおります。加えて世界的な政情不安、米国の通商政策、中国の景気減速などにより、先行き不透明な状況が続いております。

このような事業環境のもと、当社グループでは、今期よりスタートした中期経営計画「VISION 2030 stage2」において、「持続可能な事業基盤づくりを進めグローバルに選ばれ続ける会社となる」ために、この期間を「創りかえる3年間」と定め、機能ソリューション、メディカル事業の強化・拡大、アパレル、ライフクリエイト事業の構造改革に向けたスタートを切りました。

当中間連結会計期間における当社グループの経営成績は以下のとおりであります。

売上高	65,270百万円	(前年同期比	3.1%減)
営業利益	3,186百万円	(前年同期比	10.7%減)
経常利益	3,205百万円	(前年同期比	12.6%減)
親会社株主に帰属する 中間純損失(△)	△658百万円	(前年同期は	親会社株主に帰属する 中間純利益 2,956百万円)

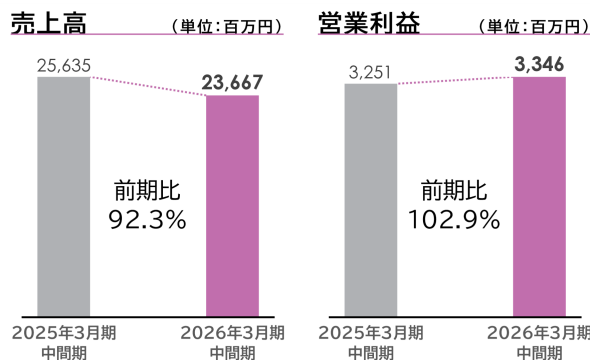
売上高は、前期末に事業終息した電子部品の売上影響や、プラスチックフィルムの国内外での需要停滞などにより、2,059百万円の減収となりました。

営業利益は、メディカル事業の固定費等の増加、アパレル事業の販売数量減少とコスト増加影響などを受け、379百万円の減益、経常利益は462百万円の減益となりました。また、第1四半期に計上したアパレル事業における事業構造改善費用の影響などにより、親会社株主に帰属する中間純損失は3,615百万円の減益となりました。

(セグメント別の概況)

<機能ソリューション事業>

機能ソリューション事業の売上高は23,667百万円(前年同期比7.7%減)、営業利益は3,346百万円(前年同期比2.9%増)となりました。

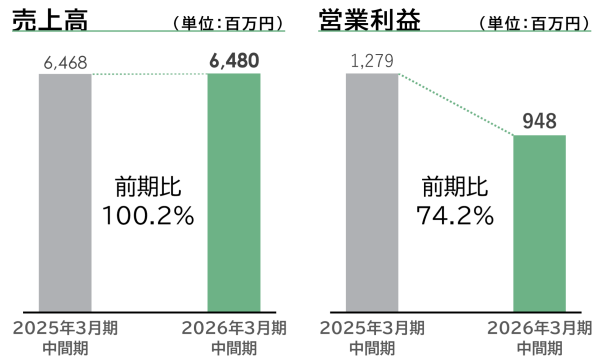


[主要な変動要因]

- ・プラスチックフィルムは、食品値上げによる消費停滞や海外市場での低価格化影響を受けました。
- ・エンジニアリングプラスチックスは、OA分野向け製品は概ね順調に推移しましたが、半導体市場向け製品は市況低迷の影響を受けました。
- ・電子部品事業の終息により、売上高は約16億円減少しました。

<メディカル事業>

メディカル事業の売上高は6,480百万円(前年同期比0.2%増)、営業利益は948百万円(前年同期比25.8%減)となりました。

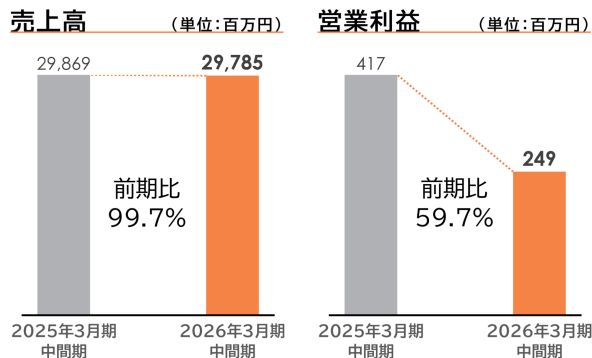


[主要な変動要因]

- ・国内は、癒着防止材、骨接合材などの吸収性製品の拡販が進みましたが、医療用レーザーなどの仕入品が競争激化により苦戦しました。
- ・中国販売は、組織補強材を中心に概ね順調に推移しましたが、高額医療規制の影響を受けました。
- ・人民元安による為替影響に加え、事業拡大に向けた設備投資や人員増などの固定費増加影響を受けました。

<アパレル事業>

アパレル事業の売上高は29,785百万円(前年同期比0.3%減)、営業利益は249百万円(前年同期比40.3%減)となりました。

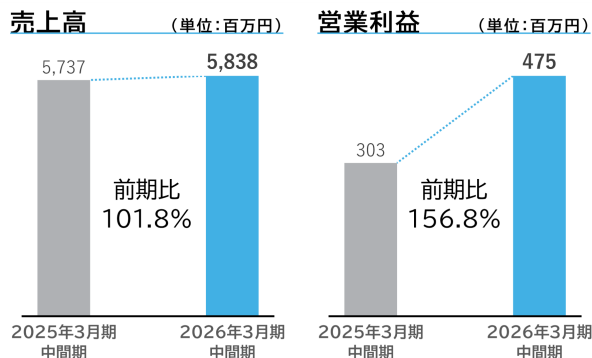


[主要な変動要因]

- ・衣料品関連の量販店などの実販ルートは、天候不順、売り場縮小や、消費者の買い控え影響を受けましたが、ECルートは、アセドロンやレディスインナーの差異化商品を中心に拡販が進みました。
- ・事業構造改革に向けた在庫縮減にともなう生産数量減少による原価高や人件費などのコスト増加影響を受けました。

<ライフクリエイト事業>

ライフクリエイト事業の売上高は5,838百万円(前年同期比1.8%増)、営業利益は475百万円(前年同期比56.8%増)となりました。



[主要な変動要因]

- ・不動産関連は、商業施設のリニューアル効果により来館者が増加するなど、好調に推移しました。
- ・スポーツクラブは、既存店の売上回復と不採算店舗削減により収益性が改善しました。

(2) 財政状態に関する説明

総資産は、157,440百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,237百万円減少しました。主な増加要因は、エンジニアリングプラスチックスでの新工場建設等による建物及び構築物(純額)の増加2,517百万円であり、主な減少要因は、有形固定資産その他(純額)の減少1,584百万円(建設仮勘定等)、商品及び製品の減少1,190百万円、現金及び預金の減少1,160百万円であります。

負債は、44,792百万円となり、前連結会計年度末に比べ6,097百万円増加しました。主な増加要因は、コマーシャル・ペーパーを含む長短借入金の増加6,749百万円、事業構造改善引当金の増加2,189百万円であり、主な減少要因は流動負債その他の減少1,964百万円(未払金等)であります。

純資産は、112,648百万円となり、前連結会計年度末に比べ8,334百万円減少しました。主な減少要因は、配当による減少6,331百万円、為替換算調整勘定の減少1,402百万円であります。

(キャッシュ・フローについて)

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ1,160百万円減少し、9,380百万円となりました。当中間連結会計期間におけるキャッシュ・フローの状況と主な要因は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、前年同期と比較して998百万円増加し6,650百万円の収入となりました。主なキャッシュ・インの要因は、営業利益3,186百万円、減価償却費3,553百万円であります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、前年同期と比較して3,742百万円減少し7,997百万円の支出となりました。主なキャッシュ・アウトの要因は、固定資産の取得による支出7,906百万円であります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、前年同期と比較して17百万円減少し554百万円の収入となりました。主なキャッシュ・インの要因は、短期借入金及びコマーシャル・ペーパーの増加7,285百万円であり、主なキャッシュ・アウトの要因は、配当金の支払額6,296百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の連結業績予想につきましては、当中間連結会計期間の業績が概ね想定範囲内で推移していることから、2025年5月14日に公表した通期業績予想からの変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,541	9,380
受取手形、売掛金及び契約資産	25,015	24,366
商品及び製品	24,233	23,042
仕掛品	7,606	7,814
原材料及び貯蔵品	6,631	6,555
その他	3,969	3,576
貸倒引当金	△23	△21
流動資産合計	77,974	74,714
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	36,783	39,300
機械装置及び運搬具(純額)	13,147	12,781
土地	10,205	10,164
その他(純額)	7,628	6,044
有形固定資産合計	67,764	68,291
無形固定資産	1,786	1,560
投資その他の資産		
投資有価証券	3,924	3,991
その他	8,340	8,995
貸倒引当金	△114	△113
投資その他の資産合計	12,151	12,873
固定資産合計	81,702	82,725
資産合計	159,677	157,440

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,138	7,195
短期借入金	577	819
コマーシャル・ペーパー	-	7,000
1年内返済予定の長期借入金	2,611	2,137
未払法人税等	349	425
賞与引当金	1,499	1,497
事業構造改善引当金	96	2,286
その他	11,278	9,313
流動負債合計	24,551	30,675
固定負債		
長期借入金	5,668	5,649
退職給付に係る負債	4,133	4,146
長期預り敷金保証金	3,935	3,938
その他	406	382
固定負債合計	14,143	14,116
負債合計	38,694	44,792
純資産の部		
株主資本		
資本金	26,071	26,071
資本剰余金	6,560	6,579
利益剰余金	85,297	78,028
自己株式	△5,273	△5,214
株主資本合計	112,656	105,465
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	883	1,162
繰延ヘッジ損益	88	224
土地再評価差額金	△13	△13
為替換算調整勘定	5,194	3,792
退職給付に係る調整累計額	264	184
その他の包括利益累計額合計	6,418	5,351
新株予約権	110	102
非支配株主持分	1,796	1,729
純資産合計	120,982	112,648
負債純資産合計	159,677	157,440

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	67,329	65,270
売上原価	46,299	44,400
売上総利益	21,029	20,869
販売費及び一般管理費	17,462	17,683
営業利益	3,566	3,186
営業外収益		
受取利息	31	24
受取配当金	155	101
固定資産賃貸料	253	304
その他	72	71
営業外収益合計	512	502
営業外費用		
支払利息	42	35
固定資産賃貸費用	244	295
為替差損	2	17
持分法による投資損失	-	9
その他	122	125
営業外費用合計	412	483
経常利益	3,667	3,205
特別利益		
固定資産売却益	395	3
投資有価証券売却益	455	29
その他	60	-
特別利益合計	910	32
特別損失		
固定資産除売却損	155	150
事業構造改善費用	56	3,498
その他	22	123
特別損失合計	234	3,771
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失(△)	4,344	△533
法人税等	1,353	82
中間純利益又は中間純損失(△)	2,990	△616
非支配株主に帰属する中間純利益	33	41
親会社株主に帰属する中間純利益又は親会社株主に帰属する中間純損失(△)	2,956	△658

中間連結包括利益計算書

(単位: 百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益又は中間純損失(△)	2,990	△616
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△464	279
繰延ヘッジ損益	△133	135
為替換算調整勘定	2,431	△1,491
退職給付に係る調整額	△69	△79
持分法適用会社に対する持分相当額	-	14
その他の包括利益合計	1,763	△1,141
中間包括利益	4,753	△1,758
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	4,617	△1,724
非支配株主に係る中間包括利益	136	△33

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失(△)	4,344	△533
減価償却費	3,389	3,553
のれん償却額	22	22
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△0	△0
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△512	△488
持分法による投資損益(△は益)	-	9
賞与引当金の増減額(△は減少)	1	8
受取利息及び受取配当金	△186	△125
支払利息	42	35
為替差損益(△は益)	26	△8
固定資産除売却損益(△は益)	△238	140
投資有価証券売却及び評価損益(△は益)	△455	△29
事業構造改善費用	56	3,498
その他の特別損益(△は益)	-	123
その他の損益(△は益)	△11	△9
売上債権及び契約資産の増減額(△は増加)	2,582	300
棚卸資産の増減額(△は増加)	△1,488	562
その他の流動資産の増減額(△は増加)	597	521
仕入債務の増減額(△は減少)	234	△831
預り敷金及び保証金の増減額(△は減少)	△26	△55
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△1,377	238
その他の固定負債の増減額(△は減少)	△4	△0
小計	6,996	6,932
利息及び配当金の受取額	186	187
利息の支払額	△43	△41
事業構造改善費用の支払額	△43	-
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△1,443	△428
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,651	6,650
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△5,418	△7,906
固定資産の売却による収入	550	12
固定資産の除却による支出	△133	△107
投資有価証券の取得による支出	△333	△609
投資有価証券の売却による収入	968	643
貸付金の増減額(△は増加)	△28	△103
その他	141	73
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,254	△7,997

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金及びコマーシャル・ペーパーの増減額(△は減少)	3,632	7,285
長期借入金の返済による支出	△501	△452
自己株式の取得による支出	△4	△3
自己株式の売却による収入	63	73
配当金の支払額	△2,539	△6,296
非支配株主への配当金の支払額	△63	△34
その他	△14	△16
財務活動によるキャッシュ・フロー	571	554
現金及び現金同等物に係る換算差額	558	△368
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,527	△1,160
現金及び現金同等物の期首残高	10,818	10,541
現金及び現金同等物の中間期末残高	13,345	9,380

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(会計方針の変更)

(在外子会社等の収益及び費用の換算方法の変更)

在外子会社等の収益及び費用は、従来、当該在外子会社等の決算日の直物為替相場により円貨に換算しておりましたが、当連結会計年度の期首より期中平均相場により円貨に換算する方法に変更しております。

この変更は、グローバル展開により在外子会社の重要性が今後さらに高まると見込まれるため、一時的な為替相場の変動による期間損益への影響を緩和し、会計期間を通じて発生する在外子会社の損益をより適切に連結財務諸表に反映させるために行ったものであります。

なお、この変更による影響額は軽微であるため、遡及適用は行っておりません。

(会計上の見積りの変更・修正再表示)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	中間連結 損益計算書計 上額 (注) 2
	機能ソリューション 事業	メディカル 事業	アパレル 事業	ライフ クリエイト 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	25,351	6,467	29,799	5,710	67,329	—	67,329
セグメント間の内部 売上高又は振替高	283	1	69	26	380	△380	—
計	25,635	6,468	29,869	5,737	67,709	△380	67,329
セグメント利益	3,251	1,279	417	303	5,251	△1,684	3,566

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,684百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、当該費用は報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益の合計額は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	中間連結 損益計算書計 上額 (注) 2
	機能ソリューション 事業	メディカル 事業	アパレル 事業	ライフ クリエイト 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	23,246	6,480	29,725	5,818	65,270	—	65,270
セグメント間の内部 売上高又は振替高	421	0	60	20	502	△502	—
計	23,667	6,480	29,785	5,838	65,772	△502	65,270
セグメント利益	3,346	948	249	475	5,019	△1,833	3,186

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,833百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、当該費用は報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益の合計額は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. 中間決算補足説明資料

①当中間連結会計期間(6ヶ月間)の業績等

(単位:百万円)

	当中間期 (' 25年4-9月)	前年同期 (' 24年4-9月)	増減 上段()は 増減率
売上高	65,270	67,329	(△3.1) △2,059
営業利益	3,186	3,566	(△10.7) △379
経常利益	3,205	3,667	(△12.6) △462
親会社株主に帰属 する中間純利益	△658	2,956	(-) △3,615
金融収支 (受取利息・配当)	89 125	144 186	△54 (△61)
(支払利息)	△35	△42	(6)
設備投資	7,389	2,099	5,290
減価償却	3,575	3,412	163
	当中間期末 (' 25年9月)	前期末 (' 25年3月)	増減 上段()は 増減率
総資産	157,440	159,677	(△1.4) △2,237
棚卸資産	37,411	38,471	(△2.8) △1,059
固定資産	82,725	81,702	(1.3) 1,023
純資産	112,648	120,982	(△6.9) △8,334

<業績概要>

・売上高

前期末に事業終息した電子部品の売上影響や、プラスチックフィルムの国内外での需要停滞などにより減収

・営業利益、経常利益

メディカル事業の固定費等の増加、アパレル事業の販売数量減少とコスト増加影響などを受け減益

・親会社株主に帰属する中間純利益

第1四半期に計上したアパレル事業における事業構造改善費用の影響などにより減益

<通期予想>

・当中間連結会計期間の業績が概ね想定の範囲内で推移していることから、既公表の業績予想から変更していない

・年間配当は1株あたり216円を予定
(普通配当147円、特別配当69円)

※ 既公表の配当予想から変更なし

【自己株式の取得等の状況】

取得した自己株式	0 千株	3 百万円
処分した自己株式	25 "	62 "
前期末に保有していた自己株式	2,116 "	5,273 "
当期末に保有している自己株式	2,092 "	5,214 "

※ 2025年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っており、前期末に当該株式分割が行われたと仮定して、【自己株式の取得等の状況】を記載しております。

②事業のセグメント別業績

(単位:百万円)

		当中間期		前年同期		増減	
		金額	ウェイト	金額	ウェイト	金額	増減率
売上高	機能ソリューション	23,667	36.0	25,635	37.9	△1,967	△7.7
	メディカル	6,480	9.8	6,468	9.5	12	0.2
	アパレル	29,785	45.3	29,869	44.1	△84	△0.3
	ライフクリエイト	5,838	8.9	5,737	8.5	101	1.8
	小計	65,772	100.0	67,709	100.0	△1,937	△2.9
	消去	△502		△380		△122	-
連結合計		65,270		67,329		△2,059	△3.1
営業利益	機能ソリューション	3,346	66.7	3,251	61.9	94	2.9
	メディカル	948	18.9	1,279	24.4	△330	△25.8
	アパレル	249	4.9	417	7.9	△168	△40.3
	ライフクリエイト	475	9.5	303	5.8	172	56.8
	小計	5,019	100.0	5,251	100.0	△231	△4.4
	消去	△1,833		△1,684		△148	-
連結合計		3,186		3,566		△379	△10.7

③主要経営指標

項 目		当中間期	前年同期	増減	項 目		当中間期	前年同期	増減
総資産営業利益率	%	2.0	2.2	△0.2	自己資本比率	%	70.4	72.4	△2.0
総資産経常利益率	%	2.0	2.2	△0.2	自己資本中間純利益率	%	△0.6	2.5	△3.1
売上高営業利益率	%	4.9	5.3	△0.4	1株当たり中間純利益	円	△20.27	88.62	△108.89
売上高経常利益率	%	4.9	5.4	△0.5	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益	円	-	88.42	-
					1株当たり純資産	円	3,410.34	3,617.42	△207.08

※ 1. 2025年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っており、前期首に当該株式分割が行われたと仮定して、主要経営指標を算定しております。

2. 当中間期の「潜在株式調整後1株当たり中間純利益」については、潜在株式は存在するものの1株当たり中間純損失であるため記載しておりません。

④キャッシュ・フローの状況

(単位: 百万円)

活動区分	当中間期	前年同期	増減	当中間期の主たる内訳
営業活動によるCF	6,650	5,651	998	営業利益3,186、減価償却費3,553
投資活動によるCF	△7,997	△4,254	△3,742	固定資産の取得△7,906
財務活動によるCF	554	571	△17	短期借入金及びコマーシャル・ペーパーの増加7,285、 配当金の支払△6,296
換算差額	△368	558	△926	
現金及び現金同等物の増減額	△1,160	2,527	△3,688	
現金及び現金同等物の期末残高	9,380	13,345	△3,965	

⑤事業部門の設備投資及び減価償却額

(単位: 百万円)

		当期年間計画			前年通期		対前期増減
		金額	ウェイト	中間期実績	金額	ウェイト	
設備投資 ※無形固定資産を含む	機能ソリューション	7,500	46.3	5,063	1,784	23.7	5,716
	メディカル	3,300	20.4	971	2,315	30.7	985
	アパレル	3,500	21.6	431	1,961	26.0	1,539
	ライフクリエイト	1,400	8.6	776	842	11.2	558
	全社	500	3.1	146	634	8.4	△134
	合計	16,200	100.0	7,389	7,538	100.0	8,662
減価償却費 ※のれん償却額を含む	機能ソリューション	3,100	39.7	1,434	2,803	40.8	297
	メディカル	800	10.3	335	575	8.4	225
	アパレル	1,700	21.8	715	1,432	20.9	268
	ライフクリエイト	1,600	20.5	793	1,516	22.1	84
	全社	600	7.7	296	539	7.8	61
	合計	7,800	100.0	3,575	6,867	100.0	933

【当期の主要投資計画】

- ・エンジニアリングプラスチック 増産対応及び新工場建設 4,000百万円
- ・メディカル 増産対応及び新工場建設 3,000百万円
- ・アパレル 海外生産設備 1,700百万円

⑥通期業績予想

(単位: 百万円)

	当期予想	前年通期	増減	
			金額	増減率
売上高	140,000	137,117	2,883	2.1
営業利益	8,500	7,921	579	7.3
経常利益	8,300	8,180	120	1.5
親会社株主に帰属する当期純利益	2,800	6,279	△3,479	△55.4

⑦セグメント別 通期業績予想

(単位: 百万円)

		当期予想		前年通期		増減	
		金額	ウェイト	金額	ウェイト	金額	増減率
売上高	機能ソリューション	50,500	35.9	52,204	37.8	△1,704	△3.3
	メディカル	15,600	11.1	12,949	9.4	2,651	20.5
	アパレル	61,400	43.6	60,782	44.1	618	1.0
	ライフクリエイト	13,200	9.4	12,005	8.7	1,195	10.0
	小計	140,700	100.0	137,941	100.0	2,759	2.0
	消去	△700		△824		124	—
	連結合計	140,000		137,117		2,883	2.1
営業利益	機能ソリューション	8,100	66.4	7,205	63.3	895	12.4
	メディカル	2,500	20.5	2,430	21.4	70	2.9
	アパレル	400	3.3	753	6.6	△353	△46.9
	ライフクリエイト	1,200	9.8	988	8.7	212	21.5
	小計	12,200	100.0	11,377	100.0	823	7.2
	消去	△3,700		△3,456		△244	—
	連結合計	8,500		7,921		579	7.3

※ 2025年5月14日に公表した通期業績予想からの変更はありません。